

令和6年度教育課程研究集会
中学校 技術・家庭
(技術分野)

「主体的・対話的で 深い学びの実現に向けた授業改善」

令和6年8月
奈良県教育委員会事務局
高校教育課
指導主事 乾 祐士

学習指導要領の全体構造

新しい時代に必要となる資質・能力の育成と、学習評価の充実

学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性等の涵養

生きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等の育成

何ができるようになるか

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、
社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む

「**社会に開かれた教育課程**」の実現

各学校における「**カリキュラム・マネジメント**」の実現

何を学ぶか

新しい時代に必要となる資質・能力を踏まえた
教科・科目等の新設や目標・内容の見直し

小学校の外国語教育の教科化、高校の新科目「公共」の
新設など

各教科等で育む資質・能力を明確化し、目標や内容を構造的
に示す

学習内容の削減は行わない※

どのように学ぶか

主体的・対話的で深い学び（「**アクティブ・
ラーニング**」）の視点からの学習過程の改善

生きて働く知識・技能の習得
など、新しい時代に求められる
資質・能力を育成

知識の量を削減せず、質の高
い理解を図るための学習過程
の質的改善

主体的な学び

対話的な学び

深い学び

何ができるようになるか

～育成を目指す資質・能力～

育成すべき資質・能力の三つの柱

学びに向かう力, 人間性等

どのように社会・世界と関わり,
よりよい人生を送るか

「確かな学力」「健やかな体」「豊かな心」を
総合的にとらえて構造化

何を理解しているか
何ができるか

知識及び技能

理解していること・できる
ことをどう使うか

思考力, 判断力, 表現力等

どのように学ぶか

～主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善～

主体的・対話的で深い学びの実現

【主体的な学び】とは、

学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性に関連付けながら、見通しをもって粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる。

【対話的な学び】とは、

子ども同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める。

主体的・対話的で深い学びの実現

【深い学び】とは、

習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう。

学習指導要領の全体構造

新しい時代に必要となる資質・能力の育成と、学習評価の充実

学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性等の涵養

生きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等の育成

何ができるようになるか

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、
社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む

「**社会に開かれた教育課程**」の実現

各学校における「**カリキュラム・マネジメント**」の実現

何を学ぶか

新しい時代に必要となる資質・能力を踏まえた
教科・科目等の新設や目標・内容の見直し

小学校の外国語教育の教科化、高校の新科目「公共」の
新設など

各教科等で育む資質・能力を明確化し、目標や内容を構造
的に示す

学習内容の削減は行わない※

どのように学ぶか

主体的・対話的で深い学び（「**アクティブ・
ラーニング**」）の視点からの学習過程の改善

生きて働く知識・技能の習得
など、新しい時代に求められる
資質・能力を育成

知識の量を削減せず、質の高
い理解を図るための学習過程
の質的改善

主体的な学び

対話的な学び

深い学び

実践発表について

主体的・対話的で深い学びの実現

【主体的な学び】

学習者(生徒)の視点	授業者(教師)の視点
<ul style="list-style-type: none">・学ぶことに興味や関心を持つ・自己のキャリア形成の方向性と関連付ける・見通しをもつ・粘り強く取り組む・自己の学習活動を振り返って次につなげる	<ul style="list-style-type: none">・既習事項を振り返る・具体物を提示し引き付ける・生徒が明らかにしたくなる学習課題を設定する・生徒が自らめあてをつかむようにする・学習課題を解決する方向性について見通しをもたせる・生徒が自分の考えを持つようにする・生徒の思考を見守る生徒の思考に即した授業展開を考える・生徒の考えを生かしてまとめる・その日の学びを振り返る・新たな学びに目を向けさせる。

主体的・対話的で深い学びの実現

【対話的な学び】

学習者(生徒)の視点	授業者(教師)の視点
<ul style="list-style-type: none">・生徒同士の協働を通じ、自己の考えを広げ深める・教職員との対話を通じ、自己の考えを広げ深める・地域の人との対話を通じ、自己の考えを広げ深める・先哲の考え方を手掛かりに考える	<ul style="list-style-type: none">・思考を交流させる・交流を通じて思考を広げる・協働して問題解決する・板書や発問で教師が生徒の学びを引き出す

主体的・対話的で深い学びの実現

【深い学び】

学習者(生徒)の視点	授業者(教師)の視点
<ul style="list-style-type: none">・「見方・考え方」を働かせる・知識を相互に関連付けてより深く理解する・情報を精査して考えを形成する・問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう	<ul style="list-style-type: none">・資質・能力を焦点化する (つきたい力を明確にする)・単元や各授業の目標を把握する・ねらいを達成した子供の姿を具体化する・教材の価値を把握する・単元及び各時間の計画を立てる・目標の達成状況を評価する

令和6年度教育課程研究集会
中学校 技術・家庭
(技術分野)